



2023年10月31日

各位

会社名 ハリマ化成グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 長谷川 吉弘
(コード番号 4410 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員
 経理グループ長 上辻 清隆
(TEL. 06-6201-2461)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年7月31日に公表しました2024年3月期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. 業績予想値と決算における実績値との差異について

2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異(2023年4月1日～2023年9月30日)
(単位:百万円, %)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	45,200	△1,200	△1,050	△900	△37.19円
今回発表実績(B)	45,272	△607	△304	△406	△16.78円
増減額(B-A)	72	593	746	494	—
増減率(%)	0.2	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	46,897	2,199	2,796	1,491	59.52円

II. 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間の業績は、樹脂化成成品事業、製紙用薬品事業、電子材料事業、ローター事業の各事業とも需要環境厳しく、売上数量の本格的な回復には至りませんでした。収益面では、原材料価格高騰分を販売価格へ一部転嫁できたこと、業務効率化等により収益性が改善し、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失とも、前回の予想より損失幅を大きく縮小することができました。

なお、当期(2023年4月1日～2024年3月31日)の業績予想につきましては、2023年7月31日の第1四半期決算発表時の公表数字を修正しておりません。今後業績予想修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上